



2022年10月4日  
東日本旅客鉄道株式会社

## JR 東日本グループが健康増進ビジネスを海外展開

～2023年夏、台湾に「ジエクサー・フィットネス&スパ」を開業～

- JR 東日本グループは、「変革 2027」において「世界を舞台に」を掲げ、アジアを中心に輸送、生活サービス、IT・Suica を融合しグループの総合力を活かしたビジネスモデルの確立とより豊かなライフスタイルの提供を目指しています。
- これまで国内の駅を中心に、フィットネスジム事業をはじめとした健康増進ビジネス分野でさまざまな事業を展開してきました。今後は海外においても、各国の社会課題やニーズに応じたさまざまな健康増進ビジネスを展開していきます。
- 2023年夏、フィットネスクラブ「ジエクサー・フィットネス&スパ」を台湾に開業します。日本式スタジオレッスンや温浴施設、入居する「ホテルメトロポリタン プレミア 台北」のヘルシーな日本料理と連携したプランなどを提供し、台湾における新たな健康増進ビジネスの拠点となることを目指します。

### 1. 健康増進ビジネスを海外で展開する狙い

JR 東日本グループでは、沿線価値を向上するため、駅を中心にさまざまな事業を行っています。健康増進ビジネス分野においても、フィットネスジムに加えて、キッズ向けスポーツ教室からシニア向け通所型介護ジムまで、沿線や駅ごとに異なる幅広い年齢層のさまざまなニーズに対応したサービスやプログラムを開発してきました。

### JR東日本グループの 日本国内での健康増進ビジネス



フィットネス



水泳教室



サッカースクール (ジエフ千葉)



リラクゼーション



プラチナジム (通所介護)



チアリーディング



サプリメント販売



ハイブリッドクリニック

アジア各国でも急速な高齢化やライフスタイルの変化により健康志向が高まっています。高齢化で先行する日本において JR 東日本グループがこれまでに培ったノウハウを活用することにより、アジアでの健康増進ニーズに応えます。

## 2. 「ジェクサー・フィットネス&スパ」1号店の概要

健康増進ビジネスの海外初展開国として、高齢化社会が到来しつつあり、健康への関心が高まる台湾へ出店します。

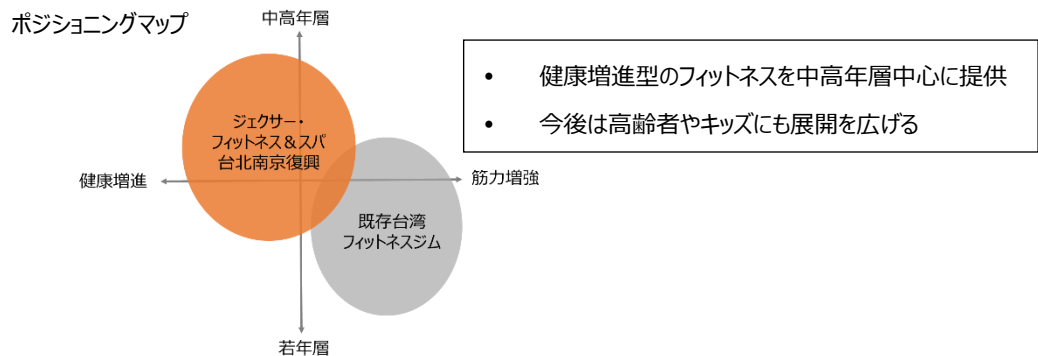
### (1) 施設概要

施設名	ジェクサー・フィットネス&スパ 台北南京復興 (仮称)
所在地	台北市中山区南京東路三段 133 号 (MRT「南京復興駅」隣接) ホテルメトロポリタン プレミア 台北 地下 2 階
店舗面積	約 2,612 m <sup>2</sup> (約 790 坪)
運営会社	たいわんジェイアルひがしけんしん じぎょう こふんゆうげんこうし 台湾捷爾東健身事業股份有限公司
開業時期	2023 年夏 (予定)
施設概要	トレーニングジム、スタジオ、スパ など



### (2) コンセプト・ポジショニング

JR 東日本スポーツ株式会社が日本国内で蓄積したノウハウをもとに、中高年層・女性が利用しやすい「健康増進型フィットネスジム」を提供することにより、既存の大手台湾現地フィットネスジムが提供する若年層向け「筋力増強型フィットネスジム」との差別化を図ります。



### (3) 日本式のサービス

#### ① 日本式プログラム

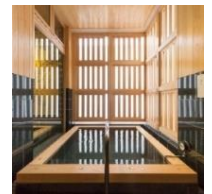
剣道や空手など、日本由来の要素を取り入れたエクササイズや J-Pop を用いたレッスンなどを導入予定です。また、トレーニングジムエリアではコミュニケーションを重視し、初心者向け少人数トレーニング、カウンセリングなどを導入します。



カウンセリングイメージ

#### ② 温浴施設

日本の温浴施設設計の第一人者である今井健太郎建築設計事務所※によるデザインにより、和を感じられる空間を提供します。また、公衆浴場の文化の浸透していない台湾でも入りやすいよう、デザインや照度を工夫し、日本の温浴文化を発信します。



温浴施設イメージ

#### ③ ホテルメトロポリタン プレミア 台北の「食」と連携したプログラム

ホテルメトロポリタン プレミア 台北と連携し、健康的な「日本食」とフィットネスプログラム・温浴リラックスを組み合わせ、心と体を健康にするステイプランを提供します。



ホテルメトロポリタン プレミア 台北

### 3. 今後の展開

#### (1) 海外の健康増進ビジネスの拡大

##### ①台湾におけるフィットネスクラブ店舗拡大とフランチャイズ展開

初出店国となる台湾において、現地企業と提携したフランチャイズ出店を中心に主要都市での複数店舗展開を目指します。

##### ②健康増進ビジネス領域の拡大

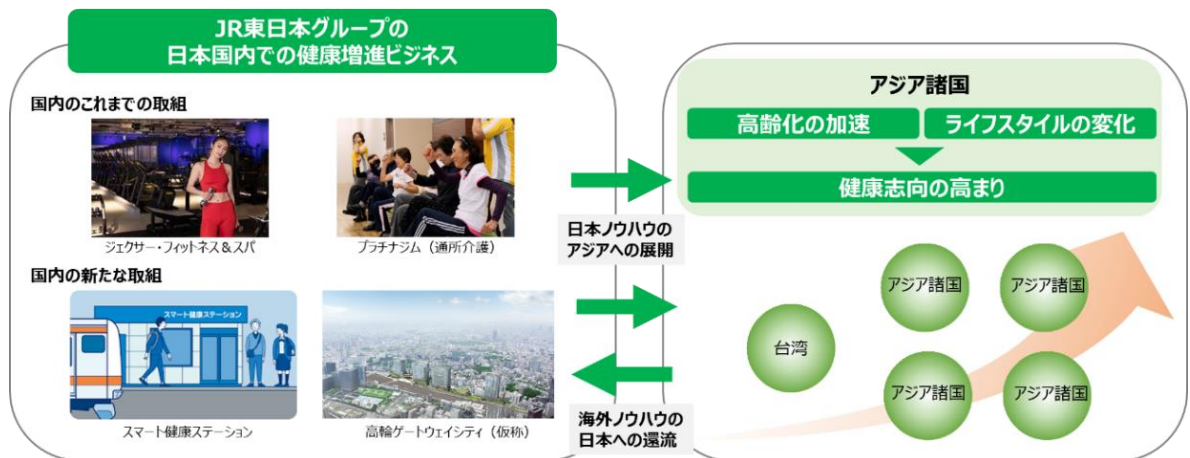
台湾 1 号店のお客さまのニーズをもとに、通常のフィットネスジム業態以外にも、キッズスクール併設型やシニア向け通所介護施設併設型、温浴施設特化型など、店舗の立地特性に応じて多様な業態に取り組みます。

##### ③アジア他国への展開

高齢化などの社会課題顕在化に応じて、台湾以外のアジア各国でもフィットネス事業をはじめとした健康増進ビジネスの展開を検討します。

#### (2) 健康増進ビジネスノウハウ強化とアジアへの展開

リアルとオンラインのハイブリッドクリニックの多拠点化による「スマート健康ステーション」の推進や、街全体をフィットネスに活用する「フィットネスフィールド」（高輪ゲートウェイシティ(仮称)への展開予定）の推進などを通じ、JR 東日本グループの健康増進ビジネスを深化させます。さらにこのノウハウを活かし、アジアへの健康ビジネスの展開を図ります。



#### ※今井健太郎建築設計事務所について

代表の今井健太郎氏は銭湯・温浴施設を中心に、設計のみならず、意匠性にも優れたデザイナーズ銭湯の第一人者です。

企業名：一級建築士事務所 株式会社今井健太郎建築設計事務所

本社所在地：東京都港区赤坂 6-9-5 氷川アネックス 2 号館 205

事業内容：温浴施設全般および、付帯施設に関わる設計業務、工事監理業務

本件プレスリリースは、ときわクラブ、丸の内記者クラブ、JR 記者クラブ、国土交通記者会にお届けしています。

#### 【報道機関お問合せ先】

東日本旅客鉄道株式会社

コーポレート・コミュニケーション部門 TEL : 03-5334-1300